



仁井田田植え踊り

### 須賀川三十六景事業

市の新たな魅力を発信するため、昨年度から「須賀川三十六景事業」を行っています。本事業では、皆さんが思う「自慢したい、大切にしたい、残したいモノ・コト」とそれにまつわるエピソードを1月から募集し、延べ97件が集まりました。今月号では三十六景に選ばれた中から2つをご紹介します。

葛飾北斎が富士山を眺望できる景勝地36カ所を選定し「富嶽三十六景」を制作したところになぞらえて、市内各地区にある「自慢したい、大切にしたい、残したいモノ・コト」を選び「須賀川三十六景」として現在の姿を映像化し発信します。



稲村御所の桜

稲村御所があった場所には現在、赤城寺の子安観音堂があり、周辺にはソメイヨシノが立ち並んでいます。応募者からは「近所にこのような場所があることを高校時代の日本史の授業で知って驚いた」と「小さい頃は近場のお花見スポットとして、家族でシートを広げて、お弁当を食べた」などのエピソードが寄せられました。

### 「稲村御所の桜」

稲地区には、室町時代に東北地方を支配するための機関として「稲村御所」が設置されました。

稲村御所には、室町幕府が東国を統治するために設置した鎌倉府から足利尊氏の子孫にあたる足利満貞が派遣され、その政務を取り仕切っていました。

### 「仁井田田植え踊り」

「仁井田田植え踊り」は、仁井田地区に伝わる伝統芸能で、江戸時代の元禄年間(1

688年〜1704年)から始まったとされています。

田植え踊りは、稲の順調な生長を願い、豊作を祈る踊りで、当時の人々の生活と深い関わりがあり、唄と踊りで構成されています。

古くは県内各地で行われていましたが、次第に少なくなり、市内では仁井田地区のみとなりました。このため「仁井田田植え踊り」を後世に長く伝えていく必要があると

て、平成4年に市指定無形民俗文化財となりました。

応募者からは「小学校のとき、田植え唄と踊りを学び、稲作も体験できた」と「踊り手として、いろいろな地区の行事に参加し、テレビ番組でも披露した」などのエピソードが寄せられました。

須賀川三十六景事業で撮影した映像は市ホームページなどで公開予定ですので、楽しみにお待ちください。

## 須賀川三十六景事業

# 自慢したい 須賀川の魅力

文化振興課 ☎(94)2152

## 生誕120年 円谷英二展

# 「特撮の父」 その黎明から開花へ

文化振興課 ☎(88)9172

円谷英二監督生誕120年を記念して、国立映画アーカイブとの共催で12月に「生誕120年 円谷英二展」を開催します。11月23日(火・祝)まで国立映画アーカイブで開催している同展示会に須賀川展独自の内容を加えて、若き日のカメラマン時代から円谷プロダクション時代までの円谷監督の功績を紹介いたします。さらに、現代まで受け継がれている特撮の系譜を、作品を通して紹介します。



撮影用クレーンに乗る円谷英二(1934年) 国立映画アーカイブ所蔵



作品は世代を超えて愛されています

**期間** 12月18日(土)〜令和4年1月30日(日)  
**開館時間** 午前10時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)  
**会場** 文化センター「小ホール」  
**休館日** 月曜日、12月28日(火)〜令和4年1月3日(月)・11日(火)  
**展示会の構成**  
 ▼第1章 若き映画カメラマンとして  
 ▼第2章 特撮への志  
 ▼第3章 東宝特撮の時代  
 ▼第4章 円谷プロの創設  
 ▼第5章 現代に受け継がれる円谷英二(須賀川展独自)  
**観覧料**  
 ▼高校生以上 500円  
 ▼中学生以下・65歳以上・障がい者で手帳を所持する人と介助者1人は無料

## 原子力災害に関する情報

詳しい測定結果は、市ホームページをご覧ください。

### ●農産物などの放射性物質濃度の測定結果(8月分) (単位: 件)

品目	測定値(セシウム)			計
	検出せず	100Bq/kg以下	100Bq/kg超	
野菜	303	0	0	303
果樹類	283	0	0	283
穀類	6	0	0	6
きのこ	0	0	0	0
山菜	0	0	0	0
その他	3	0	2	5
計	595	0	2	597

※100Bq/kg 超の農産物は流通していません。 ☎農政課 ☎(88)9139

### ●各地区の放射線簡易測定結果(10月1日~11日に測定) (値: マイクロシーベルト/時)

地区	測定箇所	最小値	最大値	平均値
須賀川	60	0.05	0.12	0.08
浜田	9	0.06	0.12	0.09
西袋	63	0.06	0.16	0.09
稲田	15	0.07	0.11	0.09
小塩江	25	0.06	0.11	0.08
仁井田	36	0.06	0.12	0.10
大東	31	0.06	0.12	0.08
長沼	48	0.08	0.18	0.12
岩瀬	51	0.07	0.17	0.12

☎環境課 ☎(88)9130

すかがわ **特撮** No.8 シリーズ

特撮に関する情報をシリーズでお知らせします。 ☎市民交流センター ☎(73)4407

**唯一無二の才能の開花**

円谷英二監督と言えば「ゴジラ」や「ウルトラマン」を思い浮かべますが、時代劇のカメラマンや戦争映画のミニチュア撮影で活躍したことを知っていますか？

円谷監督は、18歳の時に東京で映画界に入り、京都に移ると、時代劇のカメラマンとして頭角を現します。その後、アメリカの特撮映画「キング・コング」(1933年)の特撮技術に衝撃を受けると、すぐさま特撮の研究を始めます。太平洋戦争開戦の翌年には、戦争映画の「ハワイ・マレー沖海戦」(1942年)でミニチュア撮影を行い、精巧な技術で再現された攻撃シーンやハワイの風景は、見る者を驚かせました。

戦後、その優れた特撮技術で戦争に協力したとされ、一時職を失いますが、特撮への情熱は絶えることがなく、その後、日本初の「特技監督」として数々の戦争映画、怪獣映画、SF映画を世に送り出しました。